



365日24時間看護師配置の安全安心な施設

精光園だより

vol.93

令和3年1月発行

50周年記念誌増刊号



30周年時成人寮



30周年時児童寮



現第2成人寮

創立50年の節目を迎えて

五色精光園長 深谷利之

五色精光園は昭和45年4月に兵庫県立五色学園として開設され、今年で創立50年の節目を迎えることができました。これもひとえに皆様のご支援、ご協力のお陰であると心より感謝申し上げます。その節目をお世話になった皆様と共に、園祭でお祝いしたいと思っておりましたが、昨年末からの新型コロナウイルス感染症が収束する兆しがないためそれも叶わず、とても残念でなりません。今回は、精光園だよりにて創立50年のご報告をさせていただきます。

当園は、開設以来多くの関係機関、地域の皆様、保護者の皆様、先輩の皆様を支えられてきましたが、本号では3名の方に思いを綴っていただきたいとお願い致しました。そしてご利用者の代弁者として、絶えず職員と二人三脚で施設運営に取り組んでくださっている、保護者会長の元地啓介様、五色学園開設当初に、手探りでのご支援やご利用者の様子に一喜一憂しながら今の礎を築いてこられた野村昭彦様、障害福祉施策改革への対応や、成人寮の建て替えに施設長としてリーダーシップを発揮していただいた池幸美様に、気持ちのこもったコメントをいただいています。また、今回お願いできなかった皆様の多くの思いも、今後ホームページに掲載できればと考えております。

半世紀という時の流れは、福祉と五色精光園、そしてそこに係わる我々の有り様も大きく変化させてきました。本年度も、50年前に兵庫県立五色学園(知的障害児施設)として定員100名でスタートした児童寮は、時代のニーズに対応するため、4月から第2成人寮(障害者支援施設・定員30名)に児者転換を図りました。また、くにうみヴィレッジには障害者の高齢化・重度化に対応するため、日中サービス支援型グループホームくにうみの家を12月にオープンしました。短期入所を併設していることもあり、地域生活支援の中核的な役割を担うことが期待されています。さらに、くにうみヴィレッジ多機能型事業所の整備計画の検討に合わせた園全体の事業の再編等、様々な課題はありますが、ご利用者の「その人らしいより豊かな生活」を求めて、課題解決に取り組んでいきたいと考えています。そして絶えず変わり続けるニーズに対し、変化に目を奪われるだけでなく、変わらないもの、大切にしたいことを、メンバーや組織でしっかりと見極めながら、五色精光園50年間の歴史を次に繋いで行きたいと考えています。

今後とも、皆様方の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



50th anniversary

現保護者会長からのコメント

コロナ禍において

五色精光園保護者会長 元地啓介様

2020年は東京オリンピックの年として夢と希望の1年になるはずが、年明けから新型コロナウイルスの感染が世界中に拡大し日本でも緊急事態宣言が発出され種々の行事が中止や延期となりました。

五色精光園においても園祭をはじめ親子旅行等、いろいろな行事が中止または縮小となったほか面会や外泊・外出においても自粛の措置が取られました。淡路島でも老人保健施設で大型クラスターが発生するなど感染者が増加していますが、精光園においてはコロナ対応について種々の対応をシミュレーションした対応手順が作成されています。園での発生防止はもちろん万一コロナが発生した場合でも万全を期しているほか面会においてもリモートで行えるよう環境整備もしていただいております。

私たち保護者も引き続き園にコロナを持ち込まない、コロナを持ち込まない、コロナを発生させないを徹底していただくようお願いします。

やっとコロナワクチンに目途がたちワクチン接種も始まると思いますが、まだまだ一般に普及するには時間がかかります。

それまでは三密を避けマスク着用や手洗い等を励行してコロナに感染しないよう気を付けていきましょう。

過去の職員からのコメント

50周年おめでとうございます

元園長 池幸美様

五色学園が開設したのは私が高校生の時でした。近かった実家の前を保母さんたちと楽しそうに、にぎやかに、散歩する子どもたちを日々見かけ、いつか私もこの笑顔の中に入りたいなあ~と思ったものでした。

そして3年後、思い叶って保母として入職。年少グループ40人「こぼと棟」で初めて一人で夜勤した時の心細さ、夜泣きする子との添い寝のほの温かさ・・・等々、今でも忘れられない良き思い出です。

それからトータル32年間、精光園に勤務させていただきました。事務局、総合リハ、三木精愛園、赤穂精華園での勤務も含め、“地域の中での施設の立ち位置の自覚”、“安定した運営基盤”の重要性を体感してきました、

児童寮からスタートした精光園も、成人寮、かがやき、コスモス・あゆみ、そして本年度のくにうみの家と、堅実な事業拡大とともに地域からの信頼も積み重ねています。

今後ますますの発展を、地域応援団の一員として見守ってまいりたいと思います。

過去の職員からのコメント

泣いたり 笑ったり

元次長 野村 昭彦様

ある日、発想のとても豊かなUくんが、“のこぎりのうたをうたって”と私にリクエスト。私は、子どもたちの生活の場でバックグラウンドミュージックのように、よく童謡など歌っていて、リクエストしてきたのだった。「のこぎりのうた」など私は知らない。よくよく聞いてみるとおお牧場はみどりの「のをよこぎり・・・」の部分を書いていることがわかったので早速歌うことができた。のこぎりのうた事件は職員間でしばらく話題になったことだった。

発泡スチロール製の大型積み木(デニム地でカバーをかけた)を両手に持って、お手玉を乗せて打つというのも彼がやり出した野球ごっこ(?)だった。あれは大流行した。二階建ての建物で吹き抜けになっていたので、結構高く打つことができ、いろいろな形の遊びに発展したことのひとつだった。

職員手製のリュックも大流行だったし、入れ物がみんな大好きだった。工夫のし甲斐もあったことだった。ベニヤでSP版レコードをそれぞれ自分なりにこしらえて、布製の手提げ袋(職員の手づくり)に入れて持ち歩いたり、あのベニヤのレコードも大流行だったことを思い出す。

洗濯物をたたんでタンスにしまう(小さなタンスを個人ごとに用意した)にしても、たたみ方をどのように教えるか、名前をどこかに書けば、たたみ方とうまくいくか見た目はどうかなど職員間で話し合ったことも懐かしい。

生活の場をどのように作り、成長につながる経験をどのように用意できるか、子どもらの将来像をどのように想像できるかなど職員間のテーマも豊富だったと思う。

感覚運動期にとどまってしまう子どもらの日常の経験とは何なのか、感覚遊びに固着する段階からどうやって抜け出せるのか、日常生活の豊かさをどのようにセットできるのか、道具とは、遊びとは・・・など1歳半程度の活動にとどまってしまうがちの最重度の子どもたちの日常生活のあり方編の実践活動を幾つか思い返すことができます。

そんな経験が、今の私を支えています。定年後は、情報機器の利用などについての相談など手がけ、20年近く「情報ボランティア障害者支援の会」というボランティア団体などで活動していますが、元となったのは、昭和45年から50年の間の五色での子どもたちとの関わりのお陰だと思っていて、その意味でもとても懐かしい。そんな風景を少しでも記録してみました。

よかったらのぞいてみて下さい。→



五色精光園50年の沿革

西暦（元号） 出来事	五色精光園の歩み
1970（昭和45） よど号ハイジャック事件	兵庫県立五色学園開設（定員100名） 兵庫県社会福祉事業団に管理運営を委託
1972（昭和47） 札幌五輪 沖縄返還	皇太子殿下・同妃殿下（現上皇・上皇后陛下）ご訪問 
1978（昭和53） 日中友好条約調印	成人寮開設（定員50名） 兵庫県五色学園を兵庫県立五色精光園（児童寮・成人寮）と改称
1980（昭和55） イラン・イラク戦争	五色精光園創立10周年 五色精光園創立10周年記念式典 
1981（昭和56） 神戸ポートアイランド博覧会開催	精光園だより創刊
1985（昭和60） 日航機墜落事故	成人寮増設着工 
1986（昭和61） チェルノブイリ原発事故	第1回障害児短期療育セミナー開講 成人寮増設、定員数の変更 （児童寮定員30名、成人寮定員100名）
1987（昭和62） 国鉄がJRに民営化	五色精光園ライブラリー館開設 
1990（平成2） 大阪で国際花と緑の博覧会開催	五色精光園創立20周年
1997（平成9） 消費税3%から5%に増税	児童寮改築工事着工

西暦（元号） 出来事	五色精光園の歩み	
2001（平成13） アメリカ同時多発テロ	短期入所事業開始	
2002（平成14） 日韓ワールドカップで 日本がベスト16に	グループホーム「なのはな」開設	
2004（平成16） アテネ五輪	デイサービス事業・ホームヘルプ事業開始 グループホーム「あおぞら」開設	
2005（平成17） 郵政民営化法成立	グループホーム「ほほえみ」 グループホーム「スイートピー」開設 第1回発達支援セミナー開催	
2006（平成18） トリノ五輪 荒川静香がフィギュア スケートで金メダル獲得	グループホーム「マーガレット」開設 職業適応援助者支援事業開始、児童デイサービス開始 第1回五色精光園祭開催、相談支援事業開始 生活介護・自立訓練事業開始 移動支援・居宅介護事業開始 日中一時支援事業開始	
2007（平成19） 郵政民営化スタート 流行語「どげんかせんといかん」 「ハニカミ王子(石川遼)」	障害者支援施設として各事業開始 施設入所支援、生活介護、自立訓練、就労継続支援、就労移行支援、 淡路障害者就業・生活支援センター受託、 障害者専門職業紹介事業開始、行動援護事業開始	
2008（平成20） 北京五輪 小林誠、益川敏秀、南部陽一郎が ノーベル物理学賞受賞、史上初の 3名受賞	かがやき事業所開設	

西暦（元号） 出来事	五色精光園の歩み
2009（平成21） 全国初の裁判員裁判	あゆみの部屋事業所、コスモス事業所開設 
2010（平成22） バンクーバー冬季五輪 AKB48がブームに	五色精光園創立40周年 五色精光園創立40周年記念式典 
2011（平成23） 平成23年東北地方太平洋沖地震発生し、プロ野球12球団スローガン「がんばろう！日本」で復興願う	和太鼓グループ立ち上げ ファミリーレター開始 
2012（平成24） ロンドン五輪 流行語「ワイルドだろお」 今年の漢字「金」	成人寮改築竣工 
2015（平成27） ラグビーワールドカップイングランド大会にて、ラグビー日本代表が健闘。五郎丸ポーズが話題に 流行語「爆買い」 「トリプルスリー」 今年の漢字「安」	定員数の変更（成人寮生活介護…定員100名） 兵庫県社会福祉事業団設立50周年記念 五色精光園セミナー開催10回記念 金沢翔子氏、茂木健一郎氏による講演会 社会貢献活動「指ヨガ講座」開催  
2020（令和2） 新型コロナウイルス感染拡大 東京五輪が延期 流行語「3密」 今年の漢字「密」	児童障害児入所施設・デイサービス廃止 第2成人寮開設（入所定員30名、生活介護定員40名） くにうみの家開設 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="858 1765 1066 1798" style="text-align: center;"> <p>書家 金澤 翔子氏</p> </div> <div data-bbox="1193 1765 1465 1798" style="text-align: center;"> <p>脳科学者 茂木健一郎氏</p> </div> </div>

行事の変遷



昭和53年クリスマス会



昭和53年第一回運動会



昭和56年節分



昭和58年マラソン大会



昭和63年盆踊り大会



平成元年愛の露店



平成10年盆踊り大会



平成18年第一回園祭



平成24年クリスマスコンサート



平成26年五色精光園祭



令和元年愛の縁日



令和元年五色精光園祭

「五色精光園 みんなの集い」

令和2年10月31日に五色精光園みんなの集いを行いました。例年であれば、五色精光園祭を行う予定ですが、新型コロナウイルス感染防止のために、規模を縮小し、職員と利用者だけで行いました。和太鼓「響」の演奏あり、曲に合わせてのダンスあり、劇ありの午前中だけの開催となりました。行事があまりできていなかったため、感染症対策をして、久々の多くの利用者が集まったの行事となりました。天候にも恵まれた、笑顔と満足でいっぱいの日でした。



「くにうみの家 新規開設」

こどもから高齢者、障がい者が集い行きかう場、入所や通所、総合相談、働く場など身近な地域で誰もが必要とする福祉やコミュニティが提供される「地域共生社会」の拠点として日中サービス支援型共同生活援助事業所(グループホームくにうみの家)を開設しました。『くにうみの家』は年齢を重ねても安心して生活を続けていくことができるグループホームとして 地域に根ざしたサービスを提供します。



カニシーズン 真っ只中!

はまざかー二 いらっしやい

浜坂温泉保養荘
〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775
☎0796-82-3645

編集後記

当広報誌を手にとって、最後までご覧頂きまして、誠にありがとうございます。

今回、五色精光園開設50周年を迎え、ここに発刊できますことを、心よりうれしく思うところであります。編集をしながら、50年間の歴史の意義の大きさを、改めて痛感しております。

これから利用者の方々と保護者の皆様方、関係機関と共に歴史を積み上げていきたいと思っております。そして、60周年、70周年と歴史を積み上げていく責任感を持って日々の支援に当たっていきます。

最後に、お忙しい中原稿をお寄せいただきました皆様方に心から感謝申し上げます。

パン工房 あゆみ

新たに神戸で人気の老舗「イスベーカー」の井筒大輔シェフが監修し、淡路島牛乳をふんだんに使用した食パン(淡雲「あわぐも」)が誕生しました! お気軽にお問い合わせ下さい。

1本 **400円(税込)**
1/2本 **200円(税込)**

淡雲

五色精光園あゆみの部屋事業所
〒656-1317 洲本市五色町鮎原小山田510-7
TEL 0799-32-0400 FAX 0799-32-0410

焼き菓子

贈答品も承っております。パンフレットも用意しておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

手作り優い味のクッキー10種類、カップケーキ3種類。

五色精光園 コスモス事業所
〒656-0042 洲本市池内1248-6
TEL 0799-23-1421 FAX 0799-23-1422

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団

五色精光園

<http://www.hwc.or.jp/seikouen/>

●成人寮●

〒656-1332
兵庫県洲本市五色町広石北847
TEL 0799-35-0231 FAX 0799-35-0844
メール seikouen@athena.ocn.ne.jp

●第2成人寮●

〒656-1337
兵庫県洲本市五色町下塚1062-3
TEL 0799-35-0326 FAX 0799-35-0725
メール goshikidainiseijin@ocn.ne.jp

●かがやき事業所●

〒656-1331
兵庫県洲本市五色町都志大日707
TEL 0799-33-1192 FAX 0799-33-1191
メール kagayaki@sand.ocn.ne.jp

●相談支援事業所、淡路障害者就業・生活支援センター●

〒656-0013
兵庫県洲本市下加茂1丁目6-6(特別養護老人ホームくにうみの里内)
TEL 0799-38-6181 FAX 0799-38-6182
相談支援:s-soudan@galaxy.ocn.ne.jp
就業・生活支援センター:goshiki_chiiki@hwc.or.jp

●あゆみの部屋事業所●

〒656-1317
兵庫県洲本市五色町鮎原小山田510-7
TEL 0799-32-0400 FAX 0799-32-0410
メール ayuminoheya@canvas.ocn.ne.jp

●コスモス事業所●

〒656-0042
兵庫県洲本市池内1248-6
TEL 0799-23-1421 FAX 0799-23-1422
メール cosmos-sumoto@solid.ocn.ne.jp